

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(高齢者包括支援担当)		
事務事業名	老人福祉事業経費(福祉除雪体制整備事業)	事業番号	70(12823)
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-5 高齢者福祉の充実
	施策目標	互いに支え合い健やかに暮らせるまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	65歳以上の独居高齢世帯等
	対象者の今後の予想	増加傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	地域包括ケアシステム構築を目指した声かけ・見守り等のコミュニティづくりの一環として、地域に根ざした団体や個人による除雪体制の整備を推進し、高齢者福祉事業団や希望の家、市職員による除雪体制に加え、地域のささえ合いによる除雪体制の拡大を図る。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	地域に根ざした団体や個人による除雪体制が整備され、除雪体制を拡大できる。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(R1)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 助成団体数	5団体	-	-	-	0団体	15団体	10団体	30事業
2						(団体13 個人2)	(団体10)	(団体20 個人10)
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		400		1,100				
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	200		200				
	一般財源	200		900				
人員(人工)		0.08		0.08				
職員人件費 (=人員(人工) × 7,673 千円)		614		614				
総事業費(=事業費+職員人件費)		1,014		1,714				
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)		68		114				
単位コスト実績値 2 (=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	
今後の動向・市民ニーズなど	今後も、利用者の増加傾向が見込まれることから、ニーズも増加すると考えられる。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	既存の除雪サービス事業に加え、除雪範囲が広がっている
	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	市の除雪サービス事業と関連しており、市が主体的に取り組む必要がある。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	高齢者が安心して住み続けられる体制を構築するため、町会やボランティア団体との連携を図りながら環境整備を進めている。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	特にない。
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	他事業との統合の可能性はない
	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	高齢者が安心して過ごせるよう地域で支え合い、日常生活の支援を行う事業である。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(高齢者包括支援担当)		
事務事業名	老人福祉事業経費(老人いきがい対策経費)	事業番号	70
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-5 高齢者福祉の充実
	施策目標	高齢者が生きがいをもって活躍するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	高齢者福祉事業団
	対象者の今後の予想	会員数の減少が危惧されている。
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	高齢者福祉事業団の体制強化や会員に適した仕事の開拓と提供を目的として、事業団の趣旨に賛同する会員の加入促進や会員の自発性を高め、積極的な事業参加を推進する。	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	高齢者が地域とつながり、生きがいを感じられる社会参加の機会の充実。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 高齢者福祉事業団会員数	70名	64名	65名	62名	62名	62名	80名	90名
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)				R2予算		R2決算		R3予算
				1,601		1,601		
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他							
	一般財源			1,601		1,601		
人員(人工)				0.17		0.17		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)				1,304		1,304		
総事業費(=事業費+職員人件費)				2,905		2,905		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)				47		47		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input checked="" type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	草刈、除雪、その他軽作業が主な業務であるが、会員数の増加や市民ニーズに対応できる新たな業務の開拓を推進する。
今後の動向・市民ニーズなど	高齢者人口が増加する中、いきいきと活躍できる機会を増やし健康寿命を延ばすことが求められている。

5 事務事業の評価

	<input type="checkbox"/> 結びついている <input checked="" type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	会員に適した仕事を提供することにより、社会参加の機会が充実している。今後においては、市民ニーズに対応した業務の開拓を推進する。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 超高齢化社会に伴い、施策目標である「高齢者が生きがいをもって活躍するまち」の実現が求められている中、市と高齢者福祉事業団が連携することが必要。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 会員数の増や高齢化に対応した生活支援サービスの開拓を推進する。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 高齢者福祉事業団の職員に対する人件費を支出している。
オ. 他の事業との統合について可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 高齢者福祉事業団の体制強化や会員に適した仕事の開拓と提供の推進を目的とした事業を展開する。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 高齢者福祉事業団の体制強化や会員に適した仕事の開拓と提供を目的とした事業であり、負担をいただくことはない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(高齢者包括支援担当)		
事務事業名	外出支援サービス事業	事業番号	11359
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-5 高齢者福祉の充実
	施策目標	高齢者が生きがいをもって活躍するまち

2 事務事業の概要と目的

対象	事務や事業が対象としている人や団体など	概ね65歳以上の寝たきりになっている方や重度身体障害者など
	対象者の今後の予想	高齢者の増加に伴い、利用希望者の増加が予想される
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	以下の目的で外出する方へ車両による移送を行う。 ①緊急性のない病気治療のための通院や医師の特別な指示のある入退院時 ②保健福祉サービスを提供する施設等の利用時	
意図 (どのような成果を得ようとしているのか)	ひとりでは病院や施設に行けない方に対し、家族に代わって移送を行うことにより利便性を向上させ、家族の負担を軽減する。	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)
		H28	H29	H30	R1	R2		
1 外出支援サービス利用者数	180人	147人	145人	123人	136人	127人	190人	200人
2								
3								
4								
事業費(=下記内訳計)		R2予算		R2決算		R3予算		
		19,385		18,806				
内訳	国道支出金							
	地方債							
	その他	19,385		18,806				
	一般財源							
人員(人工)		0.08		0.08				
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)		614		614				
総事業費(=事業費+職員人件費)		19,999		19,420				
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)		157		153				
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)								

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input checked="" type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	家族に代わって移送を行うことにより利便性を向上させ、家族の負担を軽減する。
今後の動向・市民ニーズなど	超高齢化社会に伴い、ひとりでは外出できない方が増加している。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	一人では病院や施設に行けない方に対し、家族に代わって移送を行うことにより利便性を向上させ、家族の負担軽減を図っている。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 社会福祉協議会への委託を実施。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 一人では病院や施設に行けない方に対し、家族に代わって移送を行うことにより利便性を向上させ、家族の負担軽減を図っている。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 超高齢化社会に伴い、一人では外出できない方が増加し、コストも増加することが予想される。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 超高齢化社会に伴い、一人では外出できない方が増加し、利用希望者の増加が予想されるが、同様の事業はないことから、統合の可能性はない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある 介護保険法による介護報酬の告示額を負担いただいている。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月

別紙2

事務事業評価(事後評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)	介護福祉課(高齢者包括担当)		
事務事業名	高齢者見守りボランティア事業	事業番号	12613
重点プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 該当 <input type="checkbox"/> 非該当	評価時期	<input type="checkbox"/> 中間 <input checked="" type="checkbox"/> 事後
		事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治 <input type="checkbox"/> 法定受託

1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1-5 高齢者福祉の充実
	施策目標	高齢者が生きがいをもって活躍するまち

2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人や団体など	市民、町内会等の団体
	対象者の今後の予想	増加傾向
活動内容 (事業の概要や具体的な内容、方法など)	<p>【個人ボランティア】 個人ボランティアについては、自分の出来る範囲での見守りを基本に考えています。普段の近所付き合いの中で「何かおかしい」「いつもと違う」等の異変を感じた時に市の地域包括支援センターと連携し、適切な支援に繋がります。</p> <p>【団体ボランティア】 団体として、安否確認や声かけ等の見守り活動を実施します。活動費として市から助成金(3万円)を交付しています。</p>	
意 図 (どの様な成果を得ようとしているのか)	<p>住民がお互いにささえあいながら安心していつまでも住み続けることのできる地域づくりを目標としています。奥が推し進める「地域包括ケアシステム」の構築に繋がるものと考えています。</p>	

3 事務事業の現状

活動指標名	計画値(H27)	実績値					目標値(R2)	目標値(R7)	
		H28	H29	H30	R1	R2			
1 団体ボランティアの数	-	3団体	6団体	9団体	17団体	27団体	25団体	30団体	
2 個人ボランティアの数	-	58人	81人	80人	94人	102人	100人	100人	
3									
4									
事業費(=下記内訳計)					R2予算		R2決算		R3予算
					1,039		1,083		
内訳	国道支出金								
	地方債								
	その他				1,039		1,083		
	一般財源								
人員(人工)					0.10		0.10		
職員人件費(=人員(人工)×7,673千円)					767		767		
総事業費(=事業費+職員人件費)					1,806		1,850		
単位コスト実績値 1(=総事業費÷成果実績値)					67		69		
単位コスト実績値 2(=総事業費÷成果実績値)					18		18		

4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

見直し状況	<input type="checkbox"/> 検討中 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し・改善済み <input type="checkbox"/> 見直しをしたが改善に至っていない <input type="checkbox"/> 検討していない
見直しの内容など	(平成29年度)団体ボランティア事業助成金 1団体あたり2万円⇒3万円へ
今後の動向・市民ニーズなど	高齢者人口の増加に伴い、見守りを必要とする高齢者は増加するものと推測される。

5 事務事業の評価

	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている <input type="checkbox"/> 一部結びついている <input type="checkbox"/> 結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結びついていますか	令和2年度では、27団体が声かけや安否確認等の見守り活動を実施しました。また、102名の個人のボランティアの方々もそれぞれが自分の出来る範囲で活動している。
イ. 市以外がその事業に取り組むことは可能ですか (民間、NPO等)	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 一部可能 <input type="checkbox"/> 不可能 民間事業者は既に見守り活動に取り組んでおり、市としても民間事業者と見守り活動に関する協定を締結している。
ウ. 事業内容の中で、見直しを行う必要はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 特になし。
エ. 単位コストまたは事業費を工夫できるアイデアはありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない 必要最小限のコストで事業を実施している。
オ. 他の事業との統合について可能性がありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 一部ある <input checked="" type="checkbox"/> ない ボランティア活動について、他の事業との統合は考えていない。
カ. 受益者に負担をいただく (又は負担を見直す) 可能性はありますか	<input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 検討の必要性がある <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 既に負担がある ボランティア活動という趣旨から受益者から負担をいただくことは適さない。

6 事務事業の今後の方向性

今後の方向性	<input type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続 (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 手段を見直す <input type="checkbox"/> 効率化 <input type="checkbox"/> 簡素化 <input checked="" type="checkbox"/> 統合・振替) <input type="checkbox"/> 終期設定あり (R 年度末終了予定) <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 完了
--------	--

作成年月日

令和3年6月